

この度の激甚災害による犠牲者の方々に哀悼の意を捧げ、すべての被災者の皆様にお見舞いを申し上げます。

~~メーデー宣言(案)~~ 災害復興支援 つながろうNIPPON

われわれは、本日、働くものの祭典、第82回京都中央メーデーを開催した。

3月11日に発生した東日本大震災によって、今日本社会は、将来を憂えている。社会的公正の尊厳が薄れ、セーフティネット機能の劣化や地域社会の崩壊など社会の底割れが起きている状況に加え、政治の混迷やデフレ経済の長期化を起因とする閉塞感が漂う中で大震災が発生した。大震災は、多くの尊い人命や財産を奪っただけでなく、国内全域において経済や雇用に大打撃を与え、経済・消費活動の低迷が日本の進路に暗雲をもたらしている。

日本の復興に向けて、今われわれに求められていることは、まず、つながろうNIPPONをキーワードにした被災地への長期にわたる支援の結集である。そして、経済や雇用を立ち直らせるために、安定した雇用システムや新たなセーフティネットを備えた社会、すなわちあらゆる人が公正で公平な権利を保障される「希望と安心の社会」の実現に向けて行動することである。

被災国である日本に向けた支援の輪が世界中に広がっている。貧困や飢餓、人権侵害、環境、紛争やテロ問題を抱えた国々からも支援が届いている。あらためて、国際連帯の必要性を噛みしめる。グローバル化が内包する諸問題の解決に向け、再び重要な役割を果たせる国として、日本を復興させることが必要である。

日本社会全体が温かな希望の光を見いだせるよう、われわれは、子どもたちの未来のために、すべての働くものの連帯で、東日本大震災からの復興支援と生活の復元、「労働・平和・人権・環境・共生」に取り組み、「働くことを軸とする安心社会」の実現をここに宣言する。

つながろうNIPPON 希望と安心の社会 笑顔で元気を取りもどそう！
第82回京都中央メーデー

2011年4月29日 京都府立太陽が丘